

でんさいのメリットは？

- 支払う(債務者になる)場合 ○支払事務の軽減、搬送コスト削減等が期待できます。
○印紙税は課税されません。

手形の発行は事務手続が面倒で、搬送代の負担も大きい……

手形の発行および振込の準備など、お支払いに関する面倒な事務負担が軽減されます。

手形の印紙税負担が大きい……

手形と異なり印紙税は課税されないので、コストが削減できます。

手形・振込・一括決済など、複数の支払い方法があり、非効率的だ

手形・振込・一括決済など、複数の支払方法を一本化することが可能となり、資金管理の効率化が図れます。

- 受取る(債権者になる)場合 ○紛失盗難のリスクがありません。
○必要な金額だけが分割・譲渡できるほか、取立手続が不要です。

手形の場合。紛失や盗難が心配……あわせて保管も面倒だ。

ペーパーレス化により、紛失や盗難の心配がありません。また、領収書の発行や、厳重に保管・管理する必要がなくなり、無駄な管理コストを削減することができます。

手形の場合。取立が面倒だ。

支払期日になると取引金融機関の口座に自動的に入金されますので、面倒な取立手続は不要です。

手形の場合。必要な分だけ譲渡や割引ができれば便利だ。

必要な分だけ分割して譲渡をすることが可能となります。手形にはない「でんさい」特有のメリットです。

振込の場合。入金日までの資金繰りが大変だ。

「でんさい」は流動性の高い債権であり、これまで資金繰りに利用できなかった債権の譲渡が可能になり、無駄なく有効に活用することができます。